



機能優秀賞

キュービー株式会社
「キュービードレッシング」、
「キュービーノンオイル」

ガラスびん / 東洋ガラス(株)・石塚硝子(株)

点字の入った作品がいくつか見られた今回のガラスびんアワード。その中でも、食生活に密着している製品だからこそ必要なもの。優しい目線での配慮があるところが素晴らしい。その機能性を高く評価しました。



優秀賞

サントリーフーズ株式会社
サントリー緑茶「伊右衛門 秋の茶会」

ガラスびん / 東洋ガラス(株)
お茶一本でもガラスびんに入り、この紙袋に入れば、お土産ものとして十分に使えるし「もらってうれしい」と思ってもらえるのではないかと。ガラスびんのもつ高級感を最大限デザインに活かしているという点を評価しました。



ガラスびんアワード
2010

2010年に発売された
ガラスびんを対象に今秋から
募集を開始します。

■正会員企業(50音順) 石塚硝子株式会社 磯矢硝子工業株式会社 第一硝子株式会社 東洋ガラス株式会社 日本耐酸工場株式会社 日本山硝子株式会社 ■準会員企業(50音順) 株式会社大久保製薬所 大阪精工硝子株式会社 興亜硝子株式会社 幸大硝子株式会社 大商硝子株式会社 大和特殊硝子株式会社 豊崎硝子株式会社 株式会社野崎硝子製作所 柏洋硝子株式会社 株式会社山村製硝場 ■賛助会員企業(50音順) 井原硝子工業株式会社 AGCセラミックス株式会社 エムハート・グラス・ジャパン・ピーティーイー・リミテッド日本支社 有限会社大原硝子店 株式会社グリーンパッケージ 三栄ガラス株式会社 三和フロン工業株式会社 JWガラスサイクル株式会社 清水工業株式会社 硝和ガラス株式会社 セントラル硝子株式会社 株式会社テクノ月星 東海薬業原料株式会社 株式会社トクチュウ 東洋ガラス機械株式会社 東洋カレット株式会社 株式会社トクヤマ 豊島硝子株式会社 中村ガラス株式会社 日硝硝砂有限公司 株式会社ニッシンエンジニアリング 日本機械金型株式会社 早川商事株式会社 藤井硝業株式会社 株式会社フジシール 扶桑精工株式会社 増井機工株式会社 丸硝株式会社 丸仙硝業株式会社 株式会社丸山工業所 三菱商事建材株式会社 矢橋工業株式会社 株式会社山一商会 株式会社吉田製作所 和光化学工業株式会社



最優秀賞

ネスレ日本株式会社
「ネスカフェ エクセラチャージ 220g
ハッピーキャニスターセット」

ガラスびん / 日本山硝子(株)

雑誌「Mart」と「ネスカフェ」のコラボレーションにより誕生。入れ物として、見た目のデザインがかわいい。機能性・環境という面でも評価できる。今までの詰め替え用の容器は、デザイン的にもいまひとつであり、一番ありそうでなかった商品だと思ふ。リニューアルとなった今回の「ガラスびんアワード」のテーマに、もっともマッチしている存在だと思ふ。



環境優秀賞

日本ミルクコミュニティ株式会社
「メグまごころピン」

ガラスびん / 石塚硝子(株)

従来のリターナブルだけではなく、さらに軽量化したことでCO₂の削減にもつながっていること、また、樹脂コーティングによって、傷つきにくく、従来の牛乳びんよりも長寿命になっている点も評価しました。180mlという飲み切りサイズも無駄が無く、その点も好印象を持ちました。



優秀賞

ホーユー株式会社
「3210(ミニレ) フィニッシュワークシリーズ」

ガラスびん / 日硝実業(株)・(株)山村製硝場
形が特徴的で、ガラスの持っている気持ちよい手触り感を十分に表現できている。握りやすく、機能的に優れているという点も評価しました。



優秀賞

はせがわ酒造
「2010年 FIFAワールドカップ
南アフリカ大会公認『日本の酒』
シリーズ 1.5Lマグナムボトル」

ガラスびん / きた産業(株)・(株)山村製硝場
美しいフォルムのガラスびんと、特徴的な栓のおかげで、あたかもイタリヤの高級なスパークリングワインに出会ったような気持ちになります。ガラスびんが持つ高級感や、中身のフレッシュさを感じさせ、「飲んでみたい」と思わせる点を評価しました。

日本ガラスびん協会特別賞

麒麟ビール株式会社
「麒麟フリー」

ガラスびん / 日本山硝子(株)
0.00%ノンアルコールビールという新しい飲料市場を確立、消費者のニーズを捉えた大ヒット商品に。リターナブルびんを採用するなど環境性にも優れ、ガラスびんの需要喚起にも大きく貢献頂きました。
(選定:日本ガラスびん協会)



日本ガラスびん協会特別賞

サントリー酒類株式会社
「サントリーウイスキー角瓶 450ml」

ガラスびん / 日本山硝子(株)
ガラスびんの素材感を活かしたデザインにより長年ウイスキー市場を牽引してきた製品に、新容量ボトルが登場。ハイボールという飲み方の提案から新たな支持層も獲得、ガラスびんの需要喚起にも大きく貢献頂きました。
(選定:日本ガラスびん協会)



ガラスびんアワード
最優秀賞・各賞決定。
2009

循環型社会、高齢者社会の到来が叫ばれる中、ガラスびんにも、より高いエコロジー性や使い勝手の良さが求められており、実際にそういった商品がたくさん生まれています。これらの優しい目線でつくられたガラスびんは、その機能性が美しさとしてもデザインに現われています。

時代にマッチした商品をもっと評価していきたい。そんな気持ちから、日本ガラスびん協会では毎年開催している「ガラスびんデザインアワード」を今年から「ガラスびんアワード」に一新。審査委員長にリリー・フランキー氏、審査委員に小黒一三氏(ソトコト編集長)を迎え、デザイン性だけでなく、環境への配慮や使い勝手に特に配慮された商品にも新たな賞を設定し、審査の対象とさせていただきます。

良いものは、いつもガラスびん。
今も、昔も、これからは。
やさしい暮らしのそばに、ガラスびんがあります。



審査委員長
リリー・フランキー
[イラストレーター・写真家・文筆家など]



審査委員
小黒 一三
[ソトコト編集長]

今回、改めてガラスびんに入った商品を見ましたが、実際に手にしてみると、意外と繊細なデザインをしているんだなと感じました。ガラスびんという容器に大切なものは、その「快さ」だと考えます。それは、例えば高級感であったり、清々しさであったり清潔さであったりと思うのですが、今回受賞した商品は、その「快さ」を最大限に活かしたものだと思っています。今回から、アワードの選定を「デザイン性」だけでなく、「機能性」や「環境性」も加味した基準にしました。そのため、商品としてエネルギー溢れる作品を選ぶことが出来たと自負しています。

リリー・フランキー

詳しくはホームページで
www.glassbottle.org